

北久原 公民館だより夏増刊号

ファイヤーワークスの花（山梨県北斗市）

第215号



八月二日、北久原浅間神社において、風祭の式典が行われた後、北久原子供会と神楽保存会の皆さんによって、子供神楽が奉納されました。今年の法官は下合組の泉井輝君が、太鼓は横通り組の片山魁翔君が務めてくれました。また横笛の演奏に七人が参加し、前日の土曜日と当日の午前中の練習で、難しい調べをマスターし、見事に演奏してくれました。太鼓を担当した片山君は、意味が分かりにくいだろうセリフも、一生懸命覚えて、よどみなく語ってくれました。来年は、北久原に伝わる伝統芸能をさらにたくさんの子どもたちに体験してもらえるとすばらしいと思います。

風祭の日に子供神楽奉納



北久原湯立神楽

子供神楽に先立って、七月二十三日に、神社で「北久原湯立神楽」が行われました。今年の二月二十日に御殿場市の無形文化財に指定されてから初めての公演です。

最初に神殿内で、次に境内で「剣の舞」が演じられました。担当した法官は、神合組の黒角康生さんでした。

この後、観衆の皆さんに区長さんが用意した「御赤飯」が配られて皆さんうれしそうに受け取っていました。

役員や法官たちが整列し、区長さんや神楽保存会会長の田代肇さんの挨拶があった後、境内で再び「剣の



舞」が奉納されました。舞を舞ったのは、正法官の下合組、谷中悠馬さんでした。

煮えたぎっているお湯の上で、悪霊退散の儀式が行われた後、正法官の谷中さんと補助官の村上友哉さんが「湯笹」で湯を冷まし、境内のあちこちに湯を振り掛けます。そして最後に観衆の皆さんに湯を振り掛けました。このお湯を浴びると一年間無病息災で過ごすことができます。と言いつづられています。区民の皆さん、来年はぜひ、七月二十三日に北久原浅間神社で行われる伝統芸能を鑑賞しに来てください。



無情の雨の中のサマーフェスティバル



カメラのフラッシュに光る大きな雨粒



七月十九日の朝、公民館に大勢の役員が集合し、サマーフェスティバルの準備が始まりました。「櫓（やぐら）の建設」「テントの設営」「発電機の準備」等々、担当ごとに着々と準備が進められていきました。夕方、「通り雨」があるという予報でしたが、あまり影響が出ないと信じて・・・。無事に準備を終えて、後は開始を待つばかりとなったところ、予報通りに雨が降り出してしまいました。しかし、「通り雨」と信じて午後六時に副区長さんの開催宣言が行われました。区長さんの挨拶の後、さっそく「盆踊り」が始まりました。

小雨が振ったり止んだりしていましたが、北久原民踊部の女性たちを中心に、次第に踊りの輪が広がっていきます。

の駐車場にはキッチンカーが三台開店し、クレープなどのお店にも行列ができました。



会場のあちらこちらに準備されたブースでは、中学生ボランティアも活躍して、いろいろなものが販売されていて、各所に長い行列が出来ています。公民館入り口付近

部農会長賞



神楽保存会長の抽選による
最初の当選者

しかし、残念ながら通り雨ではなく本格的な雨模様となり、「盆踊り」を一時中断し、子どもたちが楽しみにしていた「花火大会」も中止にして、早目に「大抽選会」を行う事になりました。抽選会が始まる頃に会場に行こうとしていた人たちは、残念ながら当選の権利を失ってしまいました。また雨に濡れて家に帰ってしまった人も多かったです。今年も抽選は中学生以下の部と大人の部の二つに分けて、子どもたちにも当選のチャンスが増えるように設定して行われました。



最後に区長さんによる「区長賞」の二人の当選者が決まり、サマーフェスティバルの幕が閉じられました。



とってもラッキーな親子当選者



昨日の雨が嘘ではないかと思われるほど晴れ渡った空の下で片付けを開始する役員の皆さん。この後来年度に向けて反省会も行われました。



櫓を建設したり、焼き鳥・フランクフルト店を運営したりと北久原区にはなくてはならない有志会の皆さん

御殿場地区ソフトミニバレーボール大会

地区ソフトミニバレーボール大会が、七月二十六日に市の体育館で開催されました。「女子フリー」チームは三連覇を目指し、「フリー混合」チームは昨年三連覇を阻まれた雪辱を晴らす大会です。もう一つの種別は今年またルールが変更され、「オールフリー」ということで、男女・年齢を問わずにチーム編成が可能になりました。

女子フリーの部

「女子フリーの部」は、今年度五チームしかエントリーがありませんでした。そのため決勝リーグのみで優勝を争いました。「新橋」「栢ノ木」「二の岡」を撃破し、最後に「二枚橋」と全勝同士で優勝を争いました。「二枚橋」は二人の強力アタッカーを揃え、急速に力をつけてきたチームです。「北久原」チームもメンバー全員がアタッカー兼セッターとして力を発揮できる選手を揃えていましたが、この日は大苦戦。二セットとも先にセットポイントを握られ、一点でも落とすと負けという状況に追い込まれました。しかし、そこから大逆転。15対14というセットカウントで逆転優勝を果たし、三連覇を達成しました。



女子フリーチーム

フリー混合の部

北久原のフリー混合チームは、女性がセッターを男性がアタッカーを担当するチーム編成です。予選リーグでは「二の岡」戦でやや苦しい戦いとなりましたが、「二枚橋」との戦いにも勝利し、Cブロック一位で決勝トーナメントに進出しました。迎えた準決勝戦、対戦相手は若い選手が力をつけてきた「御殿場」チームです。第一セットは北久原のベテラン選手が力を見せつけ、15対10で先取しました。しかし第二セット、序盤の連続得点で勢いに乗った相手チームに10対15でセットを奪われてし

オールフリーの部

北久原のチーム編成は大ベテラン二人を含む構成となりました。予選リーグでは「二の岡」「深沢」戦ともセットカウント1対1の大接戦となり、得失点差の結果一勝一敗、第二位で決勝トーナメントに進出しましたが、準々決勝で「栢ノ木」に敗れ第五位となりました。



オールフリーチーム



フリー混合チーム

まい、決勝進出は代表者一名による「ジャンケン」にゆだねられることになりました。結果は・・・昨年の雪辱を果たすことが出来ず、今年も第三位となってしまいました。

7月8日
北久原花の会除草作業



7月5日
報徳管内親善球技大会



ソフトミニバレー
男女とも北久原が優勝と準優勝

ソフトボール
天候不良により中止

7月25日
夏祈禱



区内4ヶ所で
実施

7月11日～20日
夏の交通安全運動



7月11日
お盆の軍人墓地参拝



8月15日
お楽しみ会



8月2日
風祭



8月2日
古文書虫干し



いきいきサロン

六月 リズム体操



今月は鎌野十四枝さんの担当で「リズム体操」です。昔懐かしい「みかんの花咲く丘」などのメロディーに合わせて、身体を動かしました。

七月 御殿場方言カルタ大会

七月は外山信一さんが担当で「御殿場方言カルタ大会」を行いました。抽選で三人ずつのチームを作り対戦です。最近では耳慣れない言葉も多く、御殿場で生まれ育った人が有利だったように感じました。



報

徳

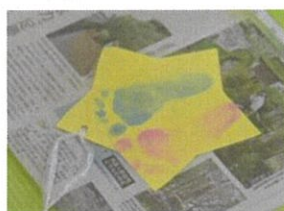
サ

ロ

ン

雨模様でグラウンドがぬかるんでいましたが、四組五名の子どもたちが集まってくれました。絵本の読み聞かせは「あめふりくまのこ」でした。

その後先生が用意してくれた笹竹に飾る短冊を作ったり、成長の記録となる「手の形」や「足の形」をとりました。

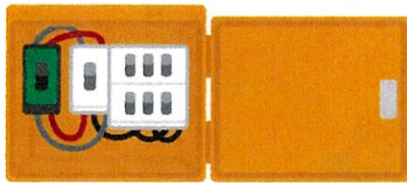


こんにちはは包括支援センターです

急増！「分電盤の点検商法」

消費生活センターへ七月末から八月中旬にかけて、分電盤の交換に関する相談が急増しました。消費生活センターによると、電話で分電盤の無料点検を誘い、訪問して「古くて交換が必要」であると促され、二十万円前後の費用を請求されたケースもあったようです。分電盤は四年に一回の法定点検が、電力会社に義務付けられています。事前に書面で通知して訪問するそうです。また、その場で何らかの契約を勧誘することもないそうです。

対処法としては、「家に入れない」「対面で話をしない」「家族などに相談する」と。悩んだ時は、消費生活センターへ相談してください。



こまった時には「ほうかつ」へ相談

御殿場市地域包括支援センター
御殿場十字の園

☎84-5950



例年、夏真っ盛りになると、ペットボトルの飲料水の使用が増えて、公民館駐車場に設置してあるペットボトル回収ボックスからボトルが溢れ出ている光景をよく見かけました。

しかし、今年はボックスを一つ増やしていただいたおかげか、ほとんどそのような状況になった事がありませんでした。ただし、ボックスが満杯の時は持参したビニールの袋に入れてそのまま横に置いていってもらわなければなりません。ボックス内に余裕がある時は、袋から出して投入し、その袋は持ち帰っていただけないでしょうか。回収業者さんは、袋を回収しません。

発泡スチロールレイの回収ボックスの方は、区民の皆さんのご理解により、最近スチロールの箱を投入する人がいなくなり、状況が改善されつつあります。これからもご協力をお願いします。

北久原を住みよい街に

編集後記

表紙の写真は、山梨県北斗市にある「三分一湧水」の近くで撮影した「ファイヤーワークス」という「千日紅」の仲間の花です。一つ一つは小さな花ですが、まるで花火のような形状をしていて、固まって咲いていると見事です。昨年から我が家でも栽培を始めています。私の趣味の一つが「ジャム作り」です。そのジャムの材料である「ルバーブ」を購入するために北斗市方面に出掛けた時に見つけました。

また今年の夏も近くの方に「ブルーベリー」を摘んでもいいよとお誘いを受け、早速袋いっぱい収穫させてもらいました。それを材料にジャム作り開始です。特に秘訣などはなく、分量もレシピ通り正確に、というわけでもなく適当に作り始めます。守っていることは、とにかく「弱火でコトコト」かき回し続けることです。今年の出来栄えもまあまあで、家内から合格点ももらいました。

冬には「獅子柚子」を譲ってもらいジャムを作ります。こちらも白いワタの部分を可能な限り取り除いて、ただただ「弱火でコトコト」です。
(伊藤 記)

北久原区公民館

住所 御殿場市北久原四八三―一

○五五〇―七八―六八八八

FAX ○五五〇―七八―六八八〇